

放射線科 部署紹介



業務内容・取り組み

放射線科は放射線を用いた画像診断業務を専門とする診療科です。

常勤医師2名、放射線技師24名で業務を行っています。

2017年5月の新病院オープンに伴い、最新の装置を導入しました。業務内容は一般撮影、CT(320列)、MRI(1.5T)、血管撮影(IVR)、手術室で透視装置などを操作し、医師の診断や治療のサポートを行っています。

診断に適した画像を提供するために、装置のスペックを最大限に引き出し、症例などの勉強会を行い、臨床や画像診断等の勉強に日々研鑽を重ねています。

教育制度

個人の知識や技術の習得度に合わせてステップアップします。(※参考)

1年目:一般撮影、ポータブル、骨密度測定、オペ室およびX-TVのイメージ業務・CT基本撮影

2年目:CTの応用撮影、MRI、血管カテーテル検査業務

3年目:X-TV消化管造影撮影

職員情報

診療放射線技師: 24名

※令和6年9月1日時点

勤務時間・休日

日勤: 8:30~17:30(休憩60分)

当直: 17:30~8:30(休憩120分)

休日: シフト制(8日~10日/月)

スタッフインタビュー

私は現在、入社3年目で診療放射線技師として働いております。

320列CTやアンギオ装置4台等の最先端の機器を用い、患者様に有意義な画像を提供出来るよう日々努めております。診療放射線技師は医師を除き、唯一人体に放射線を照射出来る仕事です。医師が診断や治療を行う為に求めている画像を提供し、チーム医療に貢献出来た時にやりがいを感じています。

また、令和6年には新病棟を開院予定であり、様々な医療機器に触れ、新病棟の立ち上げに携わる事が出来ます。

多様で幅広い症例に携われる事や、放射線科内の雰囲気も良く、学べる環境が整っております。是非、一緒に診療放射線技師として成長していきましょう!

病院外観

今年11月に増床して
NEW OPENしました!

